



## ▽▼さかた農林水産業お役立ち情報 123号（2025年4月1日）

気温も高くなり、春を感じる季節となってきました。しかし今年は花粉が例年より猛威を振るっており、今の時期は黄砂も飛んできていて、自分の車もまだら模様になっています。しばらくは霪がかかった天気となり、外出時はもうしばらくマスクが必要になりそうです。

（担当）K.S

### 目 次

1. 酒田市農林水産物等災害対策事業及び酒田市農林水産物等災害対策事業（産地復旧・農機具被害特別支援）の令和7年度分要望量調査について
2. 「有機農業実践講座」を開講します
3. 食育交流活動に補助します
4. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！
5. 米に関するマンスリーレポート等（令和7年3月）

#### 【1. 酒田市農林水産物等災害対策事業及び酒田市農林水産物等災害対策事業（産地復旧・農機具被害特別支援）の令和7年度分要望量調査について】

令和6年7月の大雨により被害に見舞われた皆さまに心からお見舞いを申し上げます。標記事業について、令和7年度も実施されることが決定しました。

つきましては要望量調査を実施するため、納品時期等の事情により令和6年度は申請を見送っていたもの、これから修繕・代替購入を実施するもの等がありましたら、下記期日まで見積書等金額がわかる資料をご提出いただければと思います。

○見積書等資料提出期限

令和7年4月16日（水）

（※実施予定はあるが資料提出が上記期限に間に合わない場合はご一報ください。）

## ○注意事項

令和7年3月31日（月）時点で既に支払・納品等がすべて完了している場合は令和7年度分事業に申請することはできません。

## ○提出先

- ・市役所農政課生産振興係（本庁舎2階）
- ・各総合支所 産業係

○問い合わせ／市農政課生産振興係（電話：0234-26-5752）

---

## 【2. 「有機農業実践講座」を開講します】

東北農林専門職大学にて、有機農業の実践者増加を目的に、下記講座が開講されます。受講料は無料となっているため、有機農業に興味がある方はぜひ添付のチラシをご確認ください。

○研修プログラム／添付のチラシに記載

○受講料／無料

○応募方法／下記 URL 記載の申込書様式に記載のうえ、下記の申し込み・問い合わせ先に郵送またはFAX、メールにてお送りください。

○募集締め切り／令和7年4月10日（木）（定員あり 詳細は添付チラシにて）

○申し込み・問い合わせ先／

東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センター

〒996-0052 山形県新庄市大字角沢 1366

電話：0233-22-8794 FAX：0233-27-7537

E-mail：[kenshu1@tpuaf.ac.jp](mailto:kenshu1@tpuaf.ac.jp)

該当 HPURL：<https://tpuaf.ac.jp/university/news/news-4329/>

---

## 【3. 食育交流活動に補助します】

市内保育所、認定こども園および小中学校における、農業体験や調理実習などの食育交流活動に補助します。

○対象者／市内の農業者または農業者グループ、民間団体等

○助成金額／1 件あたり 1 万円

○対象要件／申請者につき年度内3件まで

○申し込み／4 月 25 日（金）まで市農政課総合農政係へ

※以降予算の範囲内で随時受付

○問合せ／市農政課総合農政係（電話：0234-26-5792）

---

#### 【4. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！】

酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会で提供している農業体験をご紹介します。桜の花が咲き始めるこの季節に、農業体験で春の恵みを感じてみませんか？4月におすすめの農業体験は以下のとおりです。ご興味のある方はぜひ申し込んでみてください！

- ・体験メニュー①：ランキュナス摘み取り体験

提供者：佐藤静子

連絡先：0234-31-1627

期間：4月

料金：1 本70 円

体験人数：3 名～10 名くらい



- ・体験メニュー②：いちご狩り体験

提供者：久保 美佳

連絡先：090-5352-1400

期間：4 月下旬～6 月上旬

料金：小学生以上 1 名 1,500 円

小学生未満 800 円

3 歳以下 無料

体験人数：2 名～20 名

- ・体験メニュー③：ツリークライミング

提供者：庄内空港緩衝緑地パークセンター（担当：村上・齋藤）

連絡先：0234-92-4427

期間：4 月～11 月（雨天中止）

料金：中学生以下 1, 000 円

高校生以上 1, 500 円

体験人数：4 名～

○申し込み／農業体験提供者へ直接連絡

○問い合わせ／酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会

---

## 【5. 米に関するマンスリーレポート等（令和7年3月）】

農林水産省より3月号が配信されました。

詳しくは下記 URL よりご参照ください。

### ○主な掲載内容

#### 特集

- 1 水田における作付意向について（令和7年産第1回中間的取組状況（令和7年1月末時点）） 特集-1
- 2 政府備蓄米の買戻し条件付売渡しについて（概要・入札状況等） 特集-3

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/index.html>

農林水産省（マンスリーレポート）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

農林水産省（統計情報）HP

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>



さかた農林水産業お役立ち情報

発行日：毎月1回＋臨時号

発行元：酒田市農林水産部農政課

☆ 酒田市の農業に関するホームページ

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/index.html>

◇ ページ内のリンク先へのアクセスに起因する通信料の増大や被害等については、発信者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

◇ 市公式 LINE での配信の登録、配信停止等は下記リンク先を参考に設定をお願いいたします。

[https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei\\_line.html](https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei_line.html)



令和7年度 東北農林専門職大学

受講料  
無料

# 有機農業実践講座

## 受講生募集

- 募集対象 有機農業の取組みを始めたい農業者、有機農業の技術と経営を深めたい農業者 等
- 募集人数 20名
- 研修期間 令和7年4月～12月（全8回）
- 受講料 無料
- 応募方法 別紙申込書（裏面）に記入のうえ、郵送又はFAX、メールでお送り下さい。
- 募集締切 令和7年4月10日（木） ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

### <開催スケジュール>

| 回 | 会場               | 日時                       | タイトル・内容                                                                           | 講師                                                                    |
|---|------------------|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 1 | 県産業創造支援センター（山形市） | 4月23日（水）<br>13:30～16:40  | 転換期を迎える日本農業と有機農業<br>「みどりの食料システム戦略と有機農業」<br>「有機農業の現状と課題」                           | 農林水産省大臣官房審議官 勝野美江氏<br>東北農林専門職大学教授 胡 柏                                 |
| 2 | 県農業総合研究センター（山形市） | 5月28日（水）<br>13:30～17:00  | 有機農業における栽培技術の実際①<br>「有機農業の肥培管理」                                                   | ジャパンバイオフィーム株式会社<br>代表取締役 小祝政明氏                                        |
| 3 | 県農業総合研究センター（山形市） | 6月11日（水）<br>13:30～16:40  | 有機農業における栽培技術の実際②<br>「有機質資材及び病害虫について」<br>「有機農業の雑草及び病虫害対策」                          | 山形県農業総合研究センター<br>みどりの食料安全部長 森岡幹夫氏<br>大場技術士事務所所長 大場伸一氏                 |
| 4 | 現地（新庄市）          | 7月16日（水）<br>13:30～16:00  | 水稻、そば有機栽培の実践事例（現地視察①）                                                             | おいしいファーム代表 石井正一氏（新庄市）<br>電気農場代表 渡部陽一氏（新庄市）                            |
| 5 | 現地（寒河江市他）        | 8月20日（水）<br>13:30～16:00  | 野菜有機栽培の実践事例（現地視察②）                                                                | おひさま農園代表 西尾祐貴氏（寒河江市）<br>おっとり農園代表 丸山 傑氏（山形市）                           |
| 6 | 現地（高畠町等）         | 9月3日（水）<br>13:30～16:00   | 果樹有機栽培の実践事例（現地視察③）<br>※除草機等、農業機械の展示（調整中）                                          | 株式会社高畠ワケリ代表取締役 高橋和浩氏                                                  |
| 7 | 県農業総合研究センター（山形市） | 10月17日（金）<br>13:30～16:40 | 有機農業における技術と経営<br>「有機農業の技術と経営：阻害要因と対策」<br>「そばの有機栽培と高付加価値化」                         | 東北農林専門職大学教授 胡 柏<br>山形ちば吉代表 千葉陽平氏（米沢市）                                 |
| 8 | 東北農林専門職大（新庄市）    | 12月10日（水）<br>13:30～16:40 | どうすれば、有機農業を拡大できるか<br>「高畠町における有機農業の取組み」<br>「庄内地域における有機農業の取組み」<br>「山形県有機農業者協議会の取組み」 | 高畠町有機農業推進協議会会長 渡部 務氏<br>農事組合法人庄内協同ファーム代表理事 小野寺紀允氏<br>山形県有機農業者協議会（調整中） |

### 申し込み・問い合わせ先

◆東北農林専門職大学キャリアサポート・研修センター  
（旧 山形県立農林大学校研修部）

〒996-0052 山形県新庄市大字角沢 1366  
TEL:0233-22-8794 FAX:0233-23-7537  
E-mail:kenshu1@tpuaf.ac.jp

東北農林専門職大学

<https://tpuaf.ac.jp/university/>



詳細はHPを御確認  
下さい